

電気計測技術と 計測器のIoT利用研修

主催：栃木県産業技術センター

電気の計測技術は単に現象を見る手段の他にも、生産設備や電気設備の管理にも重要な役割を果たしています。電気技術者の方はもちろんですが、設備管理者の方にとっても業務遂行上必要な技術であります。

本研修では、直流及び交流回路の電気基礎理論の講義を始め、デジタルマルチテスタ、クランプメータ、デジタル電力計を使用した実習の他に、最近のトレンドである IoT を利用した、計測器の遠隔監視やデータ収集等の研修を予定しております。

現場で電気計測や設備管理を担当しているが電気の専門ではない方やこれから電気計測を行いたい方など、基本的な知識と測定技術の習得を目的とした内容を予定しておりますので、この機会にぜひ御参加くださいますよう御案内申し上げます。

- 1 **日 時** 平成 30(2018)年 **10 月 5 日（金） 9:30～16:40**
- 2 **場 所** 栃木県産業技術センター大会議室
〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-20（とちぎ産業創造プラザ内）
- 3 **講 師** 日置電機株式会社 北関東支店 支店長 小林秀人氏
- 4 **募集定員** 10名
- 5 **受講料** 無 料
- 6 **申込方法** 別紙申込用紙に必要事項を記入のうえ、**9 月 26 日（水）までに、FAX でお申し込み**ください。（定員になり次第締切らせていただきます）
- 7 **受講者決定** 原則として受付順に受講者を決定しますが、定員を超えた場合は、中小企業の方を優先（みなし大企業※を除く）するとともに、同一企業からの受講者数の調整をさせていただきます。
受講決定されました方には、後日、受講決定通知書を送付いたします。
- 8 **申 込 先** 栃木県産業技術センター 機械電子技術部 電子応用研究室
〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-20（とちぎ産業創造プラザ内）
TEL 028-670-3396 FAX 028-667-9430

※次のいずれかに該当する企業が、みなし大企業となります。

- ①発行済株式の総数又は出資金額の 2 分の 1 以上が同一の大企業の所有に属している中小企業
- ②発行済株式の総数又は出資金額の 3 分の 2 以上が複数の大企業の所有に属している中小企業
- ③大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の 2 分の 1 以上を含めている中小企業

研修内容

期 日	時 間	内 容
10月5日 (金)	9:30-9:35	開講式 オリエンテーション
	9:35-12:00	(講義) ・電気基礎 (オームの法則、直流・交流の違い) ・電気計測の基礎 (テスターの使い方と注意点) ・I o Tとは ・電力計測、電源品質計測の基礎 ・電気計測器とI o T
	12:00-13:00	休 憩
	13:00-16:35	(実習) ・テスターでの実測、クランプメータでの実測 ・電力計の使い方、取付け方 ・I o Tを用いた電力計の遠隔監視
	16:35-16:40	閉講式
備考：内容については一部変更する場合があります。 受講に際して必要なもの【筆記用具】		

栃木県産業技術センター案内地図

